

3. 3

令和4年度 自己学習課題（宿題）について

1. 目的

- (1) 授業の進度に合わせた内容を課題とし、各教科の基礎・基本の定着をはかる。
- (2) 学習の仕方等を丁寧に指導して、家庭での「ひとり学び」の定着をはかる。

2. 指導の担当

- (1) 教科担当の教員
- (2) 支援員等
(教員補助員, 学力向上学習支援員, 放課後等学習支援員, 学力向上ボランティアなど)

3. 実施の内容及び方法

- (1) あゆみ（日記）及び各教科の課題に取り組む
- (2) 各教科の課題については、教室掲示の宿題範囲表を確認する
※ 宿題範囲表については、毎週木曜日に次週分の内容を教室に掲示する
- (3) あゆみ及び各教科の課題に取り組み、次の日の朝学活時に提出をする

表 宿題範囲表の例

学年	月(国)	火(社)	水(数)	木(理)	金(英)
1年	漢字ワーク P.74,P75	基礎徹底【歴史】 P17・18	数学基本ノート P96 丸つけ, 直しをして 提出	理科ノート: 単元テ スト範囲を進める ※丸付け含む	これ単練習帳 1ページ No.29
2年	漢字ワーク P78,P79	基礎徹底【歴史】 P97・98	数学基本ノート P89 丸つけ, 直しをして 提出	理科ノート: 単元テ スト範囲を進める ※丸付け含む	これ単練習帳 No.33
3年	漢字ワーク P76,P77	基礎徹底 P67・68	数学基本ノート P108 丸つけ, 直しをして 提出	理科ノート: 単元テ スト範囲を解く ※丸付け含む	これ単練習帳 No.34

4. 課題の準備について

- (1) 個人で宿題用ノート等用意する必要はなく、学校で配布するあゆみ及び各教科の副教材に取り組む